

(第 31 回)

「人気スポーツ」調査

(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の一般社団法人 中央調査社（会長 境 克彦）は、4月7日から16日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました（回答者数1,187人）。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調 査 内 容)

1. 最も好きなスポーツ選手 — 大谷翔平、羽生結弦、イチローの順に —
 2. 好きなプロスポーツ — 野球が1位、サッカーが2位、相撲が3位 —
 3. 好きな現役力士 — 貴景勝が2年連続1位、2位遠藤、3位高安 —
 4. 一番好きなプロ野球チーム — 巨人、阪神に次いで、ソフトバンクが3位 —
 5. 一番好きなJ1のサッカーチーム — 横浜F・マリノスが1位、鹿島アントラーズが2位 —
-
6. WBCの観戦状況 — 68.8%が「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」 —
 7. 女子サッカーワールドカップへの関心 — 『関心あり』は28.4% —
 8. ラグビーワールドカップへの関心 — 『関心あり』は33.7% —
 9. 札幌市の冬季オリンピック開催の賛否 — 約6割が『賛成』と回答 —

(主 な 調 査 結 果)

- 最も好きなスポーツ選手は、「大谷翔平」が2位以下に大差をつけて2年連続1位になった。前年3位の「羽生結弦」が2位、前年2位の「イチロー」が3位だった。
- 好きなプロスポーツは、「プロ野球」が1996年から不動の1位。「プロサッカー」が2位、「大相撲」が3位と昨年と同じ並びとなった。
- 好きな現役力士は、大関「貴景勝」が昨年に続いて1位となった。2位は「遠藤」で前年の3位から上昇。3位は「高安」で前年の5位からランクアップ。
- 3月のWBCを「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」人は7割近くで、次いで「ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした」人は約4割となった。
- 女子サッカーワールドカップに関心のある人は3割を下回り、ラグビーワールドカップに関心のある人は約3割でいずれも関心がない人が大きく上回った。
- 札幌でオリンピックを開催することに賛成した人は約6割。北海道に限れば半数が『賛成』と回答した。

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・野球の「大谷翔平」が2年連続の1位。今年3月に開催されたWBCで活躍し、歴代1位の回答率となった。男女別でも男女とも1位、年代別でも全年代で2位以下に大差をつけて1位を獲得した。
- ・昨年3位だったフィギュアスケートの「羽生結弦」が2位。男女別でみると、女性では大谷に次いで2位。
- ・昨年2位だった「イチロー」が3位。また、「村上宗隆」が4位、「ダルビッシュ有」と「佐々木朗希」が9位とWBCで活躍した侍ジャパンのメンバーも多くランクイン。野球では、他にも「長嶋茂雄」が9位となった。
- ・昨年ソニーオープンで優勝したゴルフの「松山英樹」が5位。
- ・サッカーの「三笥薫」が初めて6位にランクインした。
- ・ボクシングの「井上尚弥」が7位。
- ・テニスの「錦織圭」が8位にランクイン。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

▼最も好きなスポーツ選手（上位10位）

			今回(2023年) (n=915)		(2022年) (n=847)		(2021年) (n=731)		2020年 (n=802)		2019年 (n=917)	
1位	大谷翔平	野球	539人	58.9%	①	36.6%	②	10.0%	③	6.7%	③	6.4%
2位	羽生結弦	フィギュアスケート	23人	2.5%	③	5.8%	③	5.9%	⑤	3.7%	②	8.0%
3位	イチロー	野球	22人	2.4%	②	6.8%	①	11.2%	①	13.2%	①	26.2%
4位	村上宗隆	野球	14人	1.5%	—	—	—	—	—	—	—	—
5位	松山英樹	ゴルフ	13人	1.4%	④	3.1%	⑫	1.8%	⑭	1.4%	⑮	0.9%
6位	三笥薫	サッカー	12人	1.3%	—	—	—	—	—	—	—	—
7位	井上尚弥	ボクシング	11人	1.2%	—	—	⑳	0.8%	—	—	—	—
8位	錦織圭	テニス	9人	1.0%	⑩	1.3%	⑥	3.0%	②	6.9%	④	4.9%
9位	ダルビッシュ有	野球	7人	0.8%	—	—	—	—	—	—	—	—
〃	佐々木朗希	野球	7人	0.8%	—	—	—	—	—	—	—	—
〃	長嶋茂雄	野球	7人	0.8%	⑥	2.4%	⑦	2.5%	④	4.1%	⑤	4.0%

（注）—は上位21位以下、○数字は順位。

▼男女別順位（上位10位）

男性(n=453)				女性(n=462)			
1位	大谷翔平	242人	53.4%	1位	大谷翔平	297人	64.3%
2位	イチロー	16人	3.5%	2位	羽生結弦	21人	4.5%
3位	井上尚弥	10人	2.2%	3位	村上宗隆	7人	1.5%
4位	松山英樹	9人	2.0%	4位	イチロー	6人	1.3%
5位	三笥薫	8人	1.8%	〃	佐々木朗希	6人	1.3%
6位	村上宗隆	7人	1.5%	6位	錦織圭	5人	1.1%
7位	マイケル・ジョーダン	6人	1.3%	7位	ダルビッシュ有	4人	0.9%
〃	長嶋茂雄	6人	1.3%	〃	宇野昌磨	4人	0.9%
9位	千代の富士	5人	1.1%	〃	三笥薫	4人	0.9%
〃	八村塁	5人	1.1%	〃	松山英樹	4人	0.9%
				〃	浅田真央	4人	0.9%
				〃	池江璃花子	4人	0.9%
				〃	朝乃山	4人	0.9%

▼年代別順位（上位3位）

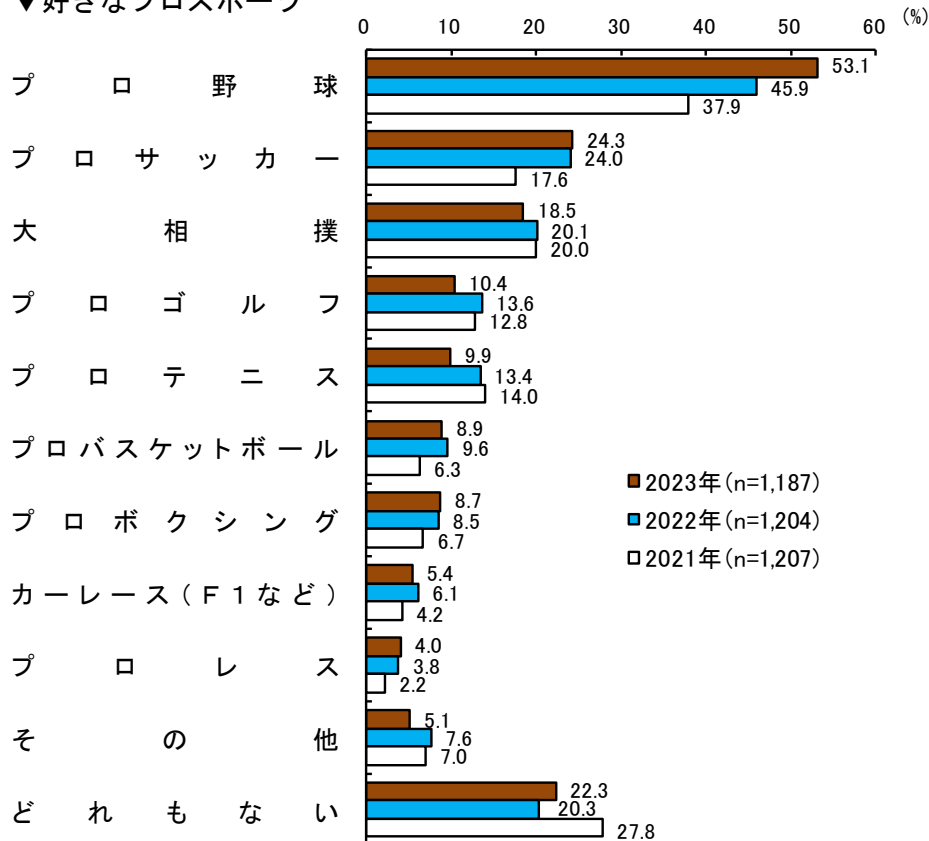
20代(n=96)				50代(n=152)			
1位	大谷翔平	42人	43.8%	1位	大谷翔平	96人	63.2%
2位	イチロー	3人	3.1%	2位	イチロー	4人	2.6%
〃	羽生結弦	3人	3.1%	3位	三浦知良	3人	2.0%
30代(n=93)				60代(n=141)			
1位	大谷翔平	55人	59.1%	1位	大谷翔平	86人	61.0%
2位	イチロー	3人	3.2%	2位	イチロー	4人	2.8%
〃	羽生結弦	3人	3.2%	〃	井上尚弥	4人	2.8%
〃	三笥薫	3人	3.2%	〃	羽生結弦	4人	2.8%
				〃	松山英樹	4人	2.8%
				〃	村上宗隆	4人	2.8%
40代(n=145)				70歳以上(n=288)			
1位	大谷翔平	83人	57.2%	1位	大谷翔平	177人	61.5%
2位	三笥薫	6人	4.1%	2位	羽生結弦	9人	3.1%
3位	イチロー	4人	2.8%	3位	松山英樹	7人	2.4%
〃	井上尚弥	4人	2.8%				

2. 好きなプロスポーツ

- ・「プロ野球」の1位が1996年から続いている。「プロサッカー」が2年連続の2位、「大相撲」も同じく2年連続の3位。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ロ) プロサッカー、(エ) プロバスケットボール、(オ) プロゴルフ、(カ) プロテニス、(キ) プロレス、(ク) プロボクシング、(ケ) カーレース（F1など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）

▼好きなプロスポーツ



3. 好きな現役力士

- ・大関「貴景勝」が2年連続の1位。2019年以降底堅い人気を維持している。
- ・「遠藤」が2位で昨年の3位からアップ。3位は「高安」で昨年の5位からアップ。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

▼好きな現役力士（上位10位）

今回(2023年) (n=1,187)	2022年 (n=1,204)	2021年 (n=1,207)	2020年 (n=1,202)	2019年 (n=1,227)
1位 貴景勝 12.6%	① 12.0%	② 12.2%	③ 11.0%	① 32.0%
2位 遠藤 7.5%	③ 8.0%	⑤ 6.9%	④ 10.8%	③ 9.3%
3位 高安 5.6%	⑤ 7.1%	⑧ 5.3%	⑥ 5.0%	④ 8.6%
4位 若隆景 5.2%	② 9.3%	⑭ 0.7%	— %	— %
5位 翔猿 5.1%	⑪ 2.4%	⑪ 1.2%	— %	— %
6位 照ノ富士 4.9%	④ 7.5%	③ 8.5%	— %	— %
7位 炎鵬 4.0%	⑨ 3.9%	④ 7.4%	② 14.0%	— %
8位 宇良 3.3%	⑦ 5.0%	— %	— %	⑨ 2.8%
9位 阿炎 3.2%	⑨ 3.9%	⑫ 1.0%	⑪ 1.8%	— %
10位 御嶽海 3.0%	⑥ 6.8%	⑨ 2.2%	⑨ 3.1%	⑥ 5.4%
1人も浮かばない 65.4%	62.1%	59.0%	56.0%	46.8%

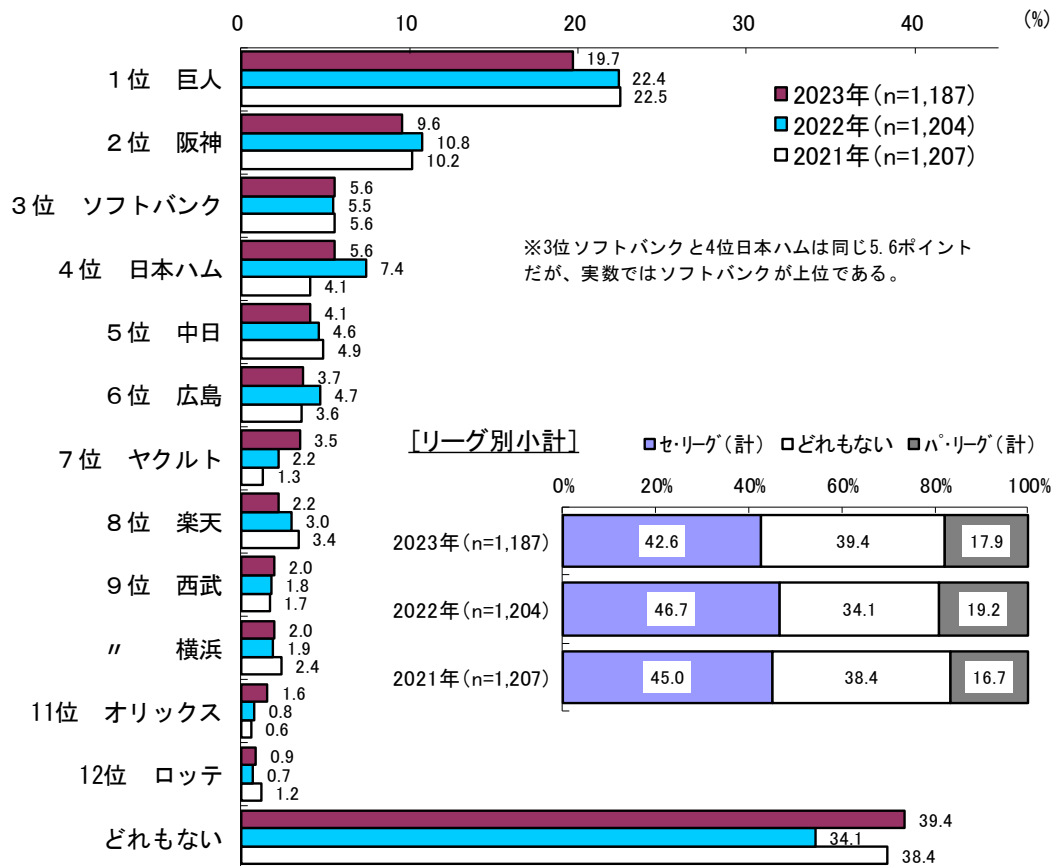
（注）—は16位以下、○数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・1993年の調査開始以来1位「巨人」、2位「阪神」は不動。
- ・「ソフトバンク」が2年ぶりとなる3位。
- ・「日本ハム」が4位、「中日」が5位、「広島」が6位となった。
- ・地区別では、“北海道”の「日本ハム」、「東海」の「中日」、「近畿・阪神」の「阪神」、「中国」の「広島」、「九州」の「ソフトバンク」が、例年どおり、各々の地元において1位となっている。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」（自由回答）

▼一番好きなプロ野球チーム



▼地区別・好きなチーム ベスト3

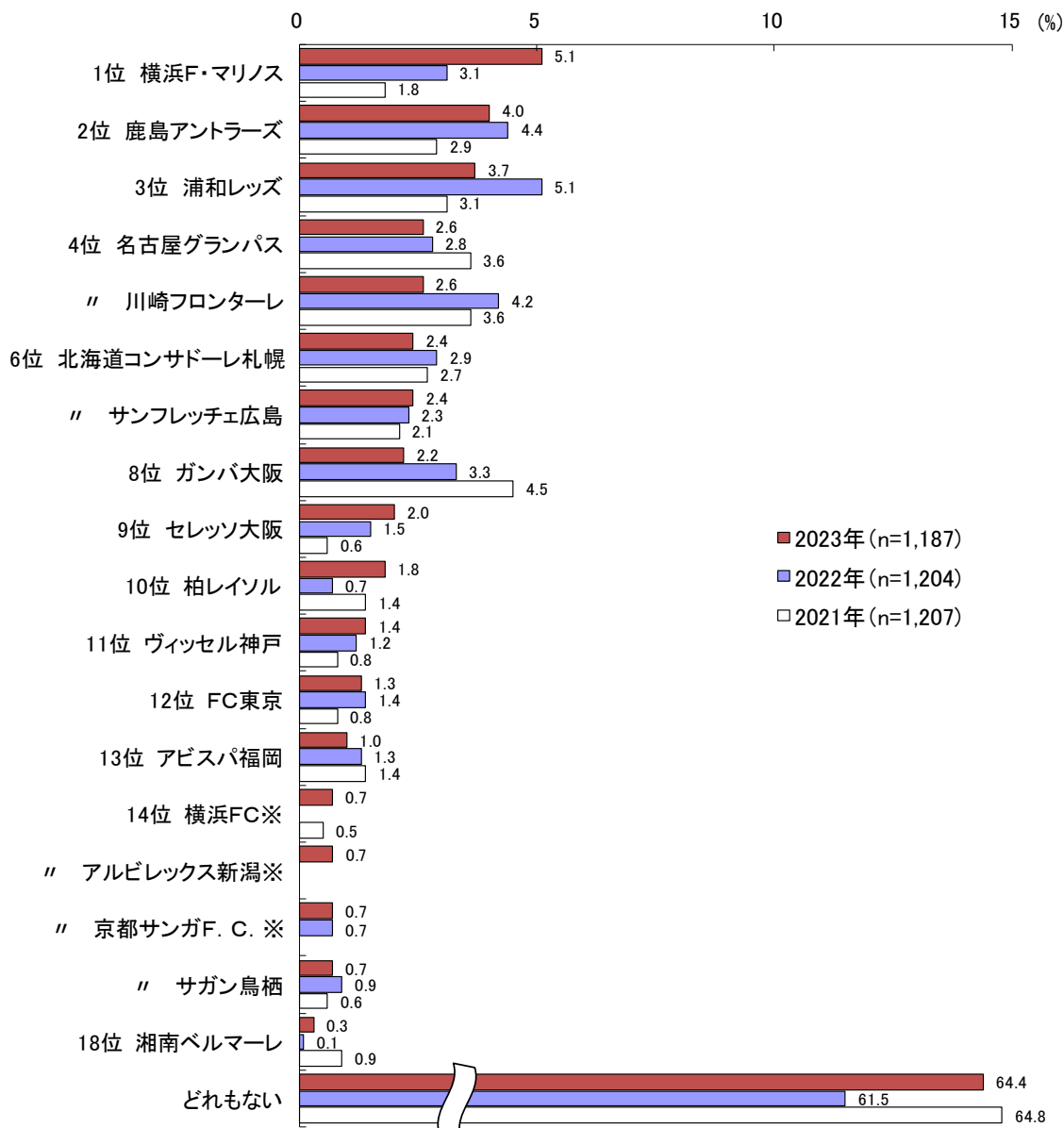
●北海道 (n=58) 1位 日本ハム 67.2% 2位 巨人 3.4% 3位 阪神 1.7% " 広島 1.7% " ロッテ 1.7%	●東北 (n=89) 1位 巨人 18.0% " 楽天 18.0% 3位 ヤクルト 6.7%	●関東・京浜 (n=391) 1位 巨人 24.8% 2位 ヤクルト 5.4% " 西武 5.4%	●北陸・甲信越 (n=85) 1位 巨人 34.1% 2位 ヤクルト 5.9% 3位 阪神 3.5% " 横浜 3.5%
●東海 (n=127) 1位 中日 32.3% 2位 巨人 18.9% 3位 阪神 2.4% " 日本ハム 2.4% " ヤクルト 2.4%	●近畿・阪神 (n=191) 1位 阪神 40.3% 2位 巨人 10.5% 3位 オリックス 5.2%	●中国 (n=78) 1位 広島 38.5% 2位 巨人 14.1% 3位 阪神 7.7%	●四国 (n=33) 1位 巨人 30.3% 2位 阪神 12.1% 3位 日本ハム 3.0% " ヤクルト 3.0% " ロッテ 3.0%
●九州 (n=135) 1位 ソフトバンク 44.4% 2位 巨人 18.5% 3位 阪神 3.7%			

5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・昨年J1でリーグ優勝の「横浜F・マリノス」が1位。「鹿島アントラーズ」が2年連続の2位、昨年1位だった「浦和レッズ」は3位に順位を下げた。
- ・地区別では、東北と北陸・甲信越を除き、各地区がホームのチームがいずれも1位となった。

質問：（回答票）「日本のプロサッカーリーグ（Jリーグ）のうち、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」

▼一番好きなJ1のサッカーチーム



※J2リーグに所属：アルビレックス新潟(2021・2022年) 京都サンガF. C. (2021年) 横浜FC(2022年)

▼地区別・好きなチーム ベスト3

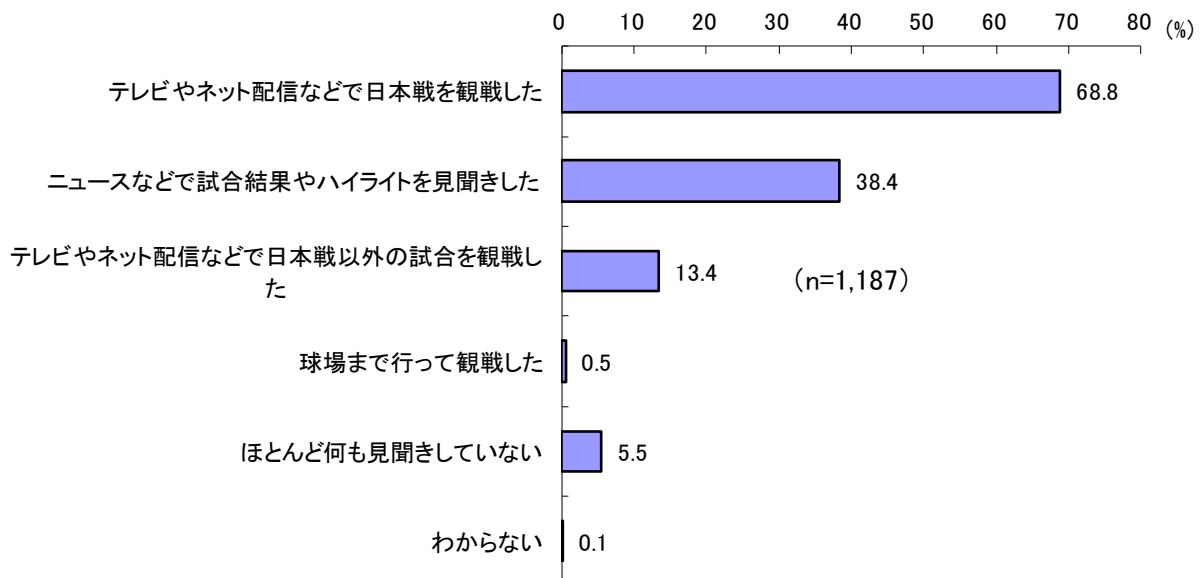
●北海道 (n=58) 1位 北海道コンサドーレ札幌 50.0% 2位 横浜F・マリノス 3.4% 3位 柏レイソル 1.7%	●東北 (n=89) 1位 横浜F・マリノス 7.9% 2位 浦和レッズ 5.6% 3位 鹿島アントラーズ 4.5%	●関東・京浜 (n=391) 1位 横浜F・マリノス 10.2% 2位 浦和レッズ 7.9% 3位 鹿島アントラーズ 5.6% 〃 川崎フロンターレ 5.6%	●北陸・甲信越 (n=85) 1位 鹿島アントラーズ 8.2% 2位 アルビレックス新潟 7.1% 3位 川崎フロンターレ 2.4% 〃 セレッソ大阪 2.4%
●東海 (n=127) 1位 名古屋グランパス 24.4% 2位 横浜F・マリノス 3.1% 3位 川崎フロンターレ 2.4%	●近畿・阪神 (n=191) 1位 ガンバ大阪 8.9% 〃 セレッソ大阪 8.9% 3位 ヴィッセル神戸 5.8%	●中国・四国 (n=111) 1位 サンフレッチェ広島 21.6% 2位 横浜F・マリノス 4.5% 3位 鹿島アントラーズ 2.7%	●九州 (n=135) 1位 アビスパ福岡 8.1% 2位 鹿島アントラーズ 6.7% 3位 サガン鳥栖 5.9%

6. WBCの試合観戦

- ・WBCの試合観戦についてたずねたところ、「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」は68.8%で最も多い。次いで「ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした」が38.4%で、「テレビやネット配信などで日本戦以外の試合を観戦した」が13.4%、「球場まで行って観戦した」が0.5%と続いている。また、「ほとんど何も見聞きしていない」は5.5%だった。
- ・性・年代別でみると、「テレビやネット配信などで日本戦を観戦した」人は男性では30代を除くすべての世代で7割を超えており、女性では60代が8割を超えた。また、「ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした」人は男性、女性共に30代で5割に乗った。

質問：（回答票）「3月に野球のWBC・ワールドベースボールクラシックが行われ、日本が優勝しました。あなたは、今年のWBCを観戦しましたか。この中からあてはまるものをいくつでもお答えください。」（複数回答）

▼WBCの観戦状況



▼WBCの観戦状況（性・年代別）

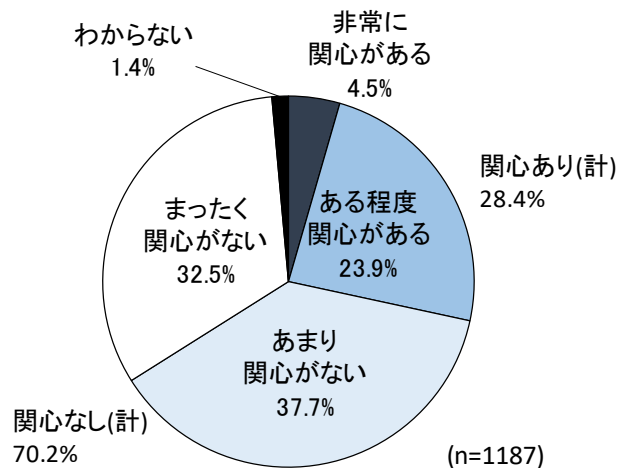
		n	テレビやネット配信などで日本戦を観戦した	ニュースなどで試合結果やハイライトを見聞きした	テレビやネット配信などで日本戦以外の試合を観戦した	球場まで行って観戦した	ほとんど何も見聞きしていない
総数		1187	68.8	38.4	13.4	0.5	5.5
男性	20代	74	74.3	40.5	13.5	2.7	2.7
	30代	68	66.2	50.0	14.7	1.5	8.8
	40代	87	70.1	31.0	17.2	-	8.0
	50代	92	71.7	41.3	12.0	-	5.4
	60代	76	76.3	38.2	19.7	-	2.6
	70歳以上	157	76.4	35.0	14.6	0.6	4.5
女性	20代	52	61.5	28.8	3.8	-	17.3
	30代	64	48.4	53.1	7.8	-	7.8
	40代	104	55.8	43.3	17.3	-	4.8
	50代	107	70.1	38.3	10.3	-	1.9
	60代	95	81.1	34.7	12.6	1.1	4.2
	70歳以上	211	65.9	35.5	12.8	0.5	5.2

7. 女子サッカーワールドカップへの関心度

- ・女子サッカーワールドカップへの関心については、「非常に関心がある」が4.5%、「ある程度関心がある」が23.9%で、この2つを合わせた『関心あり』は28.4%となっている。一方で、「あまり関心がない」(37.7%)と「まったく関心がない」(32.5%)を合わせた『関心なし』は70.2%となり『関心あり』を大きく上回った。

質問：（回答票）「7月から8月に、オーストラリアとニュージーランドで女子のサッカーワールドカップが開催されます。あなたはどのくらい関心がありますか。この中から1つだけ選んでください。」

▼女子サッカーワールドカップの関心度

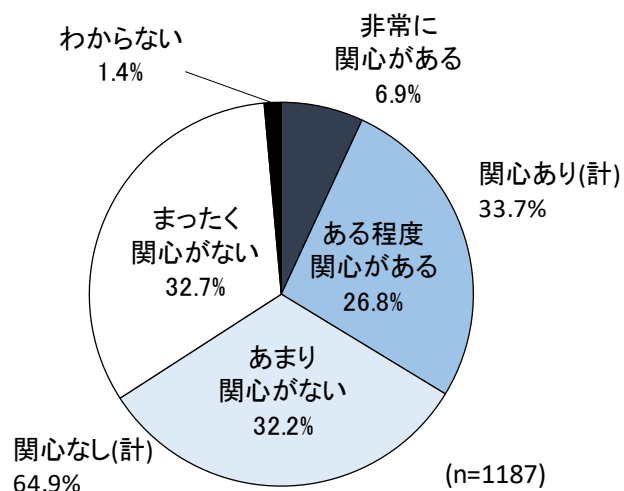


8. ラグビーワールドカップへの関心度

- ・ラグビーワールドカップへの関心度についてたずねたところ、「非常に関心がある」という人は6.9%、「ある程度関心がある」は26.8%で両方を合わせた『関心あり』は33.7%だった。また、「あまり関心がない」が32.2%、「まったく関心がない」が32.7%で、この2つを合わせた『関心なし』は64.9%で『関心あり』より高くなっている。

質問：（回答票）「9月から10月に、フランスでラグビーワールドカップが開催されます。あなたはどのくらい関心がありますか。この中から1つだけ選んでください。」

▼ラグビーワールドカップの関心度

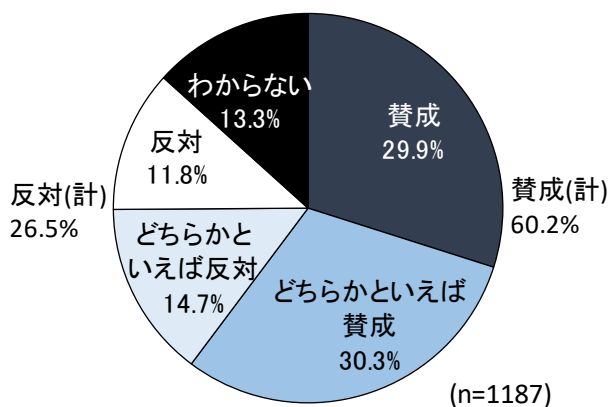


9. 札幌市の冬季オリンピック開催の賛否

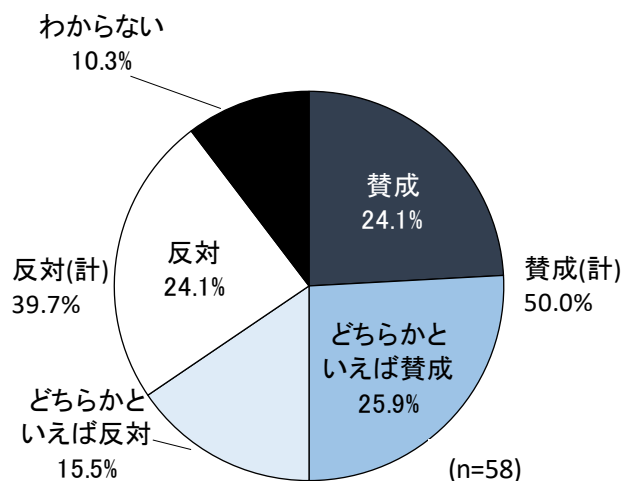
- ・冬季オリンピックの開催都市として、札幌が候補に挙がっていることについてたずねたところ、「賛成」が29.9%、「どちらかといえば賛成」が30.3%だった。両方を合わせた『賛成（計）』は60.2%と半数を超えた。
- ・開催地がある北海道では『賛成（計）』は半数に到達したが、他の地域と比べると低い傾向にある。

質問：（回答票）2030年の冬のオリンピック開催都市として、札幌が候補のひとつに挙げられています。あなたは、札幌でオリンピックを開催することに賛成ですか、反対ですか。

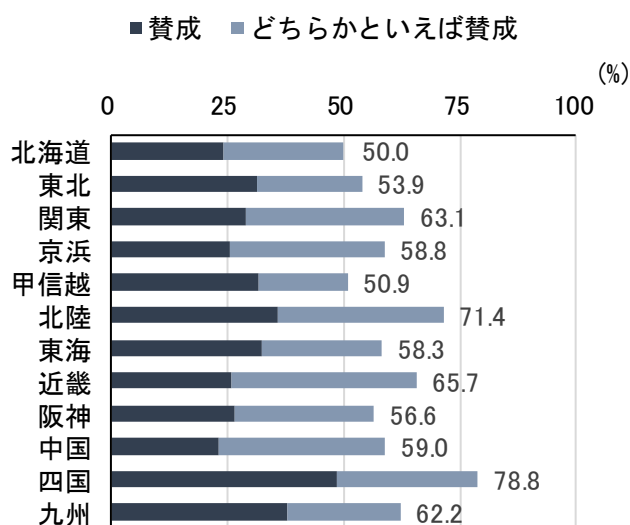
▼札幌市の冬季オリンピック開催の賛否



▼札幌市の冬季オリンピック開催の賛否(北海道)



▼札幌市の冬季オリンピック開催の賛否(地域別)



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全 国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標 本 数 4,000
- 抽出方法 層化三段抽出法（住宅地図）
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2023年4月7日（金）～16日（日）
- 有効回収数 1,187

問い合わせ先

〒104-8179 東京都中央区銀座5丁目15-8
一般社団法人 中央調査社（会 長 境 克彦）
T E L 03-3549-3121
F A X 03-3549-3126
ホームページアドレス <https://www.crs.or.jp>

担 当 調査部 福 島

※報告書及び詳細なクロス集計表を有料（15,000円（税別））にて頒布しています。